



利根町長 佐々木 喜章

築こうあなたと 未来の利根町

新年、おめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私は、昨年7月に町民の皆さまの信託を受け、町長に就任いたしました。現在は、その責任の重さを感じながら、町政の舵取り役を担わせていただいております。

私の政治理念は、「町民が居住地を尋ねられて「利根町です。」と、誇りを持って答えられるような「子どもからお年寄りまで笑顔が絶えない町」、「町民みんなが喜びや悲しみを共有できる優しさ溢れる町」にしていこうです。

利根町は、昨年4月に過疎地域の指定を受けました。これは、昭和40年代後半からの住宅団地開発により人口が増したものの、平成5年をピークに人口減少が続いたことが大きな要因となっております。

今後は、過疎地域からの脱却に向けた人口減少の緩和策に取り組むとともに、町のあらゆる問題点を把握し、スピード感を持って問題解決にあたっていく所存であります。

町長に就任し、半年が経ちますが、就任後すぐに利根町公民館の駐車場購入用地の変更を行いました。当初の予定地は、公民館の裏手(南側)にある土地でしたが、公民館の北側にある現在の駐車場の隣地を購入し、拡張することにより、使い勝手が格段に良くなるかと判断し、地権者の方々のご承諾を頂き、購入用地を変更した次第です。

私の公約につきましては、すべて動き出ししております。まず、「利根町を子ども教育の先進地に」につきましては、総合教育会議を開催いたしました。義務教育学校を含む小中学校の適正配置等について、調査・検討する機関を設置し、小中学校の適正配置等の基本方針を作成することにいたしました。

また、「英語サポート校の開設」に向けては、旧東文間小学校の用途変更の手続きや実施内容など、教育委員会が中心になって検討を進めているところです。

「免許証を返納しても安心の町・高齢者の足の確保」につきましては、町長給料を半額にしまして、その減額分で福祉バスの増車を行い、高齢者の足の確保を図るものであります。

町議会において、削減総額が車両のリース料分となる町長給料を半額にする条例を可決していただき、来年度からの福祉バスの増車に向けて、リース契約の手続きを進めているところです。また、福祉バスの土曜日運行に向けても、11月から隔週であります。試験的に土曜日運行を行っております。

誠実・公平・感謝

新年、おめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、幸多き新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、日ごろより議会活動に温かいご理解と格別のご協力を賜り、利根町議会を代表致しまして心より感謝とお礼を申し上げます。

昨年は7月に佐々木喜章氏が町長に、8月には大井川和彦氏が県知事に就任され、県政・町政ともに新体制でスタートいたしました。

町では人口減少や急速に進む少子高齢化を最重要課題の一つと位置付け、現状を重く受け止めています。

特に都心から40キロ圏内に位置する町であるにもかかわらず、通勤に困難が伴い転出を余儀なくされる方が多い現状があります。

議会と致しましては、若者の定住促進対策に真剣に向き合い、若者の定住を強く願う町民の皆さまの声を真摯に受け止め、町や県、そして国へと働きかけてまいります。

「住むなら利根町、お勤めは東京圏」をキャッチフレーズとしている利根町、若者が将来に向け夢や希望を持ちながら結婚・子育てができる町づくりを支援してまいりたいと思っております。

また町から離れた子どもたちが、家庭を持ち子育て世代になるとき、親元近居や町の子育て支援、教育支援などに期待や魅力が持てる町へと伸展することが望まれます。

「住民自治基本条例」につきましては、骨子案の検討に入っており、今後は、町民や有識者などで構成する組織を立ち上げるとともに、多くの方の意見を伺いながら進めていきたいと考えております。

「地産地消・販路拡大で利根町の活性化」につきましては、役場駐車場などでの直売を実施するにあたり、農家の皆さまに協力を呼びかけているところです。

「地域にやさしい防災対策」につきましては、緊急車両が通行できない地区の道路の拡幅がありますが、地元地権者の方を対象に説明会を開催させていただきます。地権者の皆さまには、拡幅する道路用地の寄付をお願いすることになりますので、これから、ご承諾を得ていきたいと考えております。

今年から町民の皆さまの声を幅広く聞くため、今月号の広報とねに「町長への手紙」を掲載させていただいております。ご意見・ご提案のある方は、電子メールや投書箱に加え、ぜひご利用ください。

表題にあります「築こうあなたと未来の利根町」のとおり、町民の皆さまからの意見聴取の機会を増やし、これら貴重なご意見を参考にさせていただきます。町政にまい進いたしますので、今後とも町民の皆さまのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年の新春にあたり、新年が町民の皆さまにとって、より良い一年でありますようご祈念申し上げますとともに、皆さまのご健康を心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

私たち町議会にはその役割の一つに「町民と町政をつなぐパイプ役」とあります。幅広い年代の町民の皆さまの声を聞かせ頂き、町政に反映させていく。

そのためには議会として行政の事務事業に精通し、変化し続ける環境に敏感に反応していかねければなりません。町民の皆さまのお役に立たせて頂くために、各自の研鑽、議会の機能強化、運営改善を目指してまいります。

平成30年度の予算編成は新町長の下で行われます。町民の皆さまから信託を受けた利根町議会といたしましては、その使命と責任を十分に自覚し、議論を尽くして行政のチェック機能としての役割もしっかりと果たしてまいりたいと考えております。

わかりやすい議会、開かれた議会の実現を目指し議会改革を推進してまいりますので、今後とも町民の皆さまには、より一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

本年が皆さまにとって希望の光あふれる素晴らしい一年となりますことを心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。



利根町議会議員 船川 京子

謹賀新年

年頭のごあいさつ

議会